

広報
vol.177

くわな 9

2019

令和元年

特集
災害を教訓に、
明日の命を守る

02 本物力の一步先へ『災害を教訓に、明日の命を守る』	14 おしえてドクター・すこやか情報局
06 防災特集『「自らの命は自ら守る」ための避難対策』	16 令和元年度バス検診の追加募集をします
10 ちょこ知りくわな	18 地域包括ケアシステム
12 くわなフォトレポ！	19 図書館案内・施設案内
	20 くわな暮らしの情報BOX
	30 くわな防災教室・イベントカレンダー

伊勢湾台風当時の被害の様子

ここに
革新のドラマあり

◆本物力の一步先へ◆

Number
09

「想定外」に向き合う覚悟。「伊勢湾台風 60 周年」

災害を教訓に、明日の命を守る

異常気象とは過去 30 年にないほどの天候のこと。今や異常気象という言葉が日常的になり「50 年に 1 度」の災害が各地で頻発^{ひんぱつ}しています。過去に学び、現状を認識し、自分で判断し、行動する必要があります。

数字や昔話ではなく
それぞれの命の話

災害のニュースを見ても「自分の町は大丈夫」と誰もが思いがちです。しかし、それが真実なら各地でこんなに災害は起こりません。60 年前の伊勢湾台風時も市民に「自分の町は大丈夫」という意識がありました。歴史的に水害と闘ってきた桑名ですが、明治時代に木曾川改修が行われ、堤防に守られた安心感がありました。町の発展に伴い、水防意識も薄れていたかもしれません。昭和 34 年 9 月 26 日土曜日、午前中は穏やかな晴天で、気象庁の警告はその危機感が官公庁をはじめ市民に伝わりませんでした。荒れ狂う台風による高潮の影響などで堤防が決壊したのも想定外でした。犠牲者は全国で 5000 人超に及び、桑名でも 500 人を超えました。



地元民、消防団、
自衛隊が一丸となって、
水流と戦いながら、仮締
切工事が行われました

3



4



桑名市立中央図書館蔵

5



桑名市立中央図書館蔵

2

- ①伊勢湾台風のついでだろうそくに火を灯す
子どもたち。②決壊した揖斐川堤防の復興作
業。③小学校で語り部活動をする伊藤学さん。
④あかりプロジェクト桑名の皆さんが一つひ
とつ丁寧に竹とうろうを並べています。⑤浸水
した桑名駅。

水害の体験談を
子どもたちが真剣に
聞いてくれます



あかりプロジェクト桑名
代表 川瀬みち代さん

伊勢湾台風語り部
伊藤学さん 松井洋さん

あかりプロジェクト桑名

災害犠牲者の冥福や
被災地復興を祈って、
ろうそくを製作し被災
地で点灯。伊勢湾台
風の体験者による「語
り部」活動も行う。



この未曾有の災害で得た教訓
を後世に残すために、伊勢湾台風
で九死に一生を得た人たちが「あ
かりプロジェクト」の活動で語り
部として市内の小学生に体験談
を伝えていきます。当時20歳だった
伊藤学^{まなぶ}さんは、胸まで水に浸か
りながら両親を腕に抱え、犬を
腰につないで逃げました。「児童
にはあまり悲惨な話はせず、多く
の住人が復興のため助け合った話
をしています。子どもたちも防災
の大切さを感じてくれます」。
当時高校生の松井洋^{ひろし}さんは、

海から逆流する海水に暗闇を約2
km流されました。「陸の方へ流され
ているからいつか助かると信じてい
たけれど、あの光景は今も記憶に
鮮明で、子どもたちに話すとみん
な真剣な顔で聞いてくれます」。
「あかりプロジェクト桑名」代表
の川瀬みち代さんは毎年9月26
日に災害の慰霊と復興を祈るろ
うそくを作って灯す「伊勢湾台風
のついで」などの活動を続けてい
ます。「風化させずに思いを受け
継ぎ、防災意識を高めることが、
私たちの使命だと思っています」。

pick up!



2



完成イメージ



1



①星見ヶ丘に建設予定の防災拠点施設。②市内の浸水想定区域に同報系防災行政無線の整備が進められています。津波や洪水被害が想定される地域に情報を伝達するものです。③避難シミュレータ「木曽三川下流域 動く高潮・洪水ハザードマップ」の画面。④城南地区で行われた避難訓練。



4



3

<http://www.cbr.mlit.go.jp/kisokaryu/takashio-map/>

手をゆるめない 防災のアップデート

伊勢湾台風をはじめ、昭和

51年の安八豪雨、平成12年の東海豪雨、その他全国の災害を踏まえ、施設・体制の両面で防災は進化しています。施設面では、高潮に加え、地震でも堤防が沈んで浸水しないよう対策を施した堤防が木曽三川の下流域に整備されてきています。また、国が設置する河川の本流の水位計に加え、県の管轄である細かい河川にも簡易型水位計の設置が進んでいます。

体制面では伊勢湾台風の2年後に制定された「災害対策基本法」で、バラバラだった国、県、市、公共機関などの災害対策をまとめて各所の役割が明確にされました。

今後、市では液体ミルクなど備蓄品の充実に努めるほか、大規模災害時に物資供給の拠点となる防災拠点施設の建設を進めていきます。

また各自が何か一つでも防災情報を取得する手段を確保しておくことが大切です。たとえば、市ホームページから情報を取得する、市の「災害時緊急メール」・県の「防災みえ.jp」などに登録する、国交省運営のWEBサービス「木曽三川下流域動く高潮・洪水ハザードマップ」で自宅や職場からの避難をイメージする、三重テレビでTVリモコンのdボタンから河川水位や雨量を見るなどの方法があります。緊急時には携帯電話にエリアメール・緊急速報メールの配信も行われます（一部の携帯電話には届かないこともあります）。

安全が高まって 慢心せずに備える

伊勢湾台風を超える「スーパー伊勢湾台風」を想定した防災が進められています。災害は時として想定をはるかに超える規模で襲ってきます。岩手県釜石市では世界最大水深としてギネス認定されていた強く新しい防波堤が津波で決壊しました。決壊までの6分間、津波を防いだことで助かった命もあり、設備の強化は決して無駄ではありません。最後に身を守るの一刻も早い各自の判断と行動であることが防災の基本になってきています。

全国での災害の多さを受け、桑名市では防災の国家資格と知

識・経験を持つ専門職員を採用しています。元自衛官として災害派遣経験を持つ藤井一隆^{かずたか}防災専門監は言います。

「自分で身を守るために、必要なことは人それぞれ違います。薬や杖が必要な人もいるでしょう。マニュアルではなく、自分の頭で判断することが大事。そのために、まずは家族で防災会議を行ってください。携帯電話は通じなくなります。安否確認のルールを決めておくこと。」

また、事前に自分が住んでいる地域や通勤通学路の危険を知っておくことで、災害時に判断や対処が早くなります。職場や学校など自分が所属する場で訓練することにも意味があります。実際に動くことで発見することがあるからです。自分でできない

ことは、地域の人たちなどと協力しましょう。個人で学ぶことに限界があれば、市に依頼して勉強の場を開くこともできます」。

たとえ避難が空振りになっても、いざというときは繰り返し避難できるかどうか、命を守る鍵になります。防災に強い町をつくるのは、一人ひとりの思いです。

まずは家族で
災害時のルールを
決めてみましょう

この記事に関するお問い合わせは、
秘書広報課へ
(☎ 24-1492 FAX 24-1119)



住む地域の危険性を 知ることが大事です

「自らの命は自ら守る」 ための避難対策

これからは警戒レベルで避難のタイミングをお知らせします

近年、風水害が激甚化し、国内各地に大きな被害をもたらしています。昨年も死者数が200人以上となった平成30年7月豪雨をはじめ、「非常に強い」勢力を保ったまま上陸し多数の家屋などに長時間の停電をもたらした台風21号、相次いで記録的短時間大雨情報が発表された台風24号では、市でも近年には例がないほど多くの人が避難されました。

このような状況を受け、この春から、全国的に水害や土砂災害の防災情報の伝え方が変更となりました。これまで市町村からの避難情報は、「避難準備・高齢者等避難開始」、「避難勧告」、「避難指示（緊急）」として発令していましたが、今後は「警戒レベル」を加え、例えば「警戒レベル3 避難準備・高齢者等避難開始」というような表現を用いて避難情報を発令します。

警戒レベル1・2は気象庁が発表、警戒レベル3以上は市が発令します

レベル3以降に相当する情報として気象庁が発表する警戒レベルは、住民に災害への備えを促し、警戒を呼びかける参考情報であるほか、市町村が警戒レベルを判断するための参考情報です。報道などで見聞きした際は、市が発令する避難情報とお間違えのないようご注意ください。

警戒レベルと避難情報など		避難行動など
市が発令	警戒レベル5 ○災害発生情報	既に災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとしましょう。
	警戒レベル4 ○避難指示(緊急) ○避難勧告	避難が必要な地域などにお住まいの人は速やかに避難しましょう。 避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅の2階やご近所などのより安全な場所に避難しましょう。
	警戒レベル3 ○避難準備・高齢者等避難開始	避難が必要な地域などにお住まいの人で、避難に時間を要する人(高齢者、障害のある人、乳幼児など)とその支援者は避難しましょう。 その他の人は、避難の準備を整えましょう。
気象庁が発表	警戒レベル2 ○洪水注意報 ○大雨注意報 など	ハザードマップなどでお住まいの場所の危険性を確認し、警戒レベルが高まった場合にとるべき避難行動を確認しましょう。
	警戒レベル1 ○早期注意情報	備蓄品の確認など、災害への心構えを高めましょう。

▷平成31年3月に内閣府により避難勧告に関するガイドラインが改定されました。



気象庁よりも早く桑名市が警戒レベル 3 以上を発令する場合があります

市では、気象庁が発表する警戒レベルや注意報、警報だけでなく、今後想定される雨量などの気象情報や河川の水位などをふまえた上で、なるべく明るい時間帯に避難することができるよう避難情報を発令します。

【例】 昨年の台風 24 号では…

昨年の台風 24 号襲来の際、市では、気象庁からの注意報などの発表を待たずに「避難準備・高齢者等避難開始」を発令しました。これを新たな防災情報に当てはめると次の表のような発表、発令順となります。

月日	時間	発表・発令の内容
平成 30 年 9 月 30 日	午前8時	市が対象地域を指定して「警戒レベル 3・避難準備・高齢者等避難開始」を発令
	午前8時17分	気象庁が桑名市に「警戒レベル 2 相当 大雨注意報」を発表
	午前10時30分	気象庁が桑名市に「警戒レベル 3 相当 大雨警報」を発表
	午後2時	市が対象地域を指定して「警戒レベル 4・避難勧告」を発令
平成 30 年 10 月 1 日	午前2時14分	市が「避難準備・高齢者等避難開始」および「避難勧告」を解除

このように、気象庁の発表と市の発令順が逆転する場合があります。皆さんは、報道などで見聞きする警戒レベルのみならず、市の防災情報に注意し、「市ホームページ」「防災行政無線」「桑名市災害時緊急メール」「エリアメール」「市ツイッター」などから発信される、市が発令する警戒レベルや避難情報に基づいて、適切な避難行動をとってください。



桑名市では、風水害において市内全域での「全員避難」は必要ありません

国のガイドラインはレベル 4 で「全員避難」としていますが、風水害において、桑名市では浸水想定区域内や土砂災害警戒区域内など、避難が必要な地域のみを指定して避難情報を発令します。

【例】 昨年の台風 24 号では…

市では、昨年の台風 24 号襲来の際は、次の表の地域を指定して「避難準備・高齢者等避難開始」、「避難勧告」を発令しました。

避難情報対象地区

日進・精義・立教・城東・益世・修徳・大成・大和・桑部・
在良・七和・深谷・久米・城南・多度（全域）・長島（全域）

指定されていない地域においては、原則として避難する必要はありません。

また、指定された地域においても、市が配布しているハザードマップの危険エリアから大きく離れている場合は、原則として避難する必要はありませんので、冷静に対応してください。

桑名市ハザードマップ



自分の住んでいる地区をご確認ください。市ホームページに掲載しています。

))) 避難するときは開設している避難所を確認してください

昨年の台風 21 号・24 号の襲来の際は、多くの人が避難し、市の避難所運営についていくつもの課題が明らかになりました。そのため、市では避難所の運営方針を見直し、毎回、避難者の利用がない避難所の開設をやめて、多くの避難者が想定される避難所に担当職員を多く充てるなど、開設する避難所を適正化するための改善を行いました。また、避難情報の発令については、できるだけ安全に避難できる明るい時間帯に発令する方針です。皆さんも避難する際は、次の点に注意してください。

避難所情報などの「緊急災害情報」は市ホームページのここから！



開設している避難所を確認してください

避難所は、気象情報や避難情報などに応じて段階的に開設します。これまで開設していた避難所であっても、土砂災害や浸水のおそれがある避難所などは危険なため開設されないことがあります。「市ホームページ」「防災行政無線」「桑名市災害時緊急メール」「エリアメール」「市ツイッター」などで、開設している避難所を確認のうえ避難してください。

水や食料、毛布などを持参してください

避難所には食料や毛布、懐中電灯などを備蓄していますが、緊急時用で数には限りがあります。飲料水や食料、常備薬など、必要なものは必ず持って避難してください。

避難所運営に協力してください

○避難所には市の職員が担当として充てられていますが、災害の状況によっては「参集が遅れる」、「参集ができない」といった場合もあります。
○避難所の運営は可能な限り避難者が主体となり、一人ひとりの協力のもとで行ってください。

))) 食料・飲料などを備蓄しましょう

避難する、しないにかかわらず、電気やガス、水道などのライフラインが止まった場合に備えて、普段から飲料水や食料などを備蓄しておきましょう。ローリングストック※による備蓄も有効なので試してみてください。また、自宅が被災した場合のことを考慮し、非常用持ち出し袋を人数分用意して持ち出せるようにしておくとう安心です。

必ず用意しておくもの

飲料水・非常食（3日分以上、1週間分が望ましい）、常備薬、小銭



用意しておく便利なもの

携帯ラジオ、懐中電灯、充電電池、燃料（卓上こんろ、ガスボンベ、固形燃料）、日用品（トイレトーパー、タオル、生理用品、ウェットティッシュ、歯ブラシなど）、医療品（ばんそうこう、傷薬、包帯、風邪薬、胃腸薬など）、毛布、ポリタンク、アウトドア用品、めがね、入れ歯など

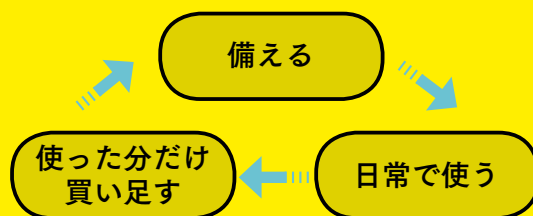


乳幼児がいる家庭で用意しておくもの

ほ乳ビン、ミルク、オムツ、おしりふきなど

※ 備蓄の新しい方法 ローリングストック

ローリングストックとは、備蓄する食料品などについて、普段から少し多めに用意し、使ったら使った分だけ新しく買い足していくことで、常に一定量を備蓄しておく方法です。



ローリングストックのポイントは、日常生活で消費しながら備蓄することです。食料などを一定量に保ちながら、備蓄品の鮮度を保ち、災害時にも普段から食べているものを食べることができます。

自らの命は自ら守る～住民主体の防災対策への転換～

中央防災会議※防災対策実行会議では、西日本豪雨災害などの発生を受け「平成30年7月豪雨による水害・土砂災害からの避難に関するワーキンググループ」を立ち上げました。これまでの大規模災害の教訓を今後に生かすべく議論を行った結果、「行政主導のハード対策・ソフト対策には限界があり、今後も防災対策を維持・向上するためには、国民全体で共通理解のもと、住民主体の防災対策に転換していく必要がある」との結論が導かれ、具体的には次のような基本姿勢が示されました。

※中央防災会議…内閣総理大臣を長として、災害対策基本法に基づいて設置された重要政策に関する会議。

住民…「自らの命は自ら守る」意識を持つ

- 平時より、災害リスクや避難行動などについて把握する
- 地域の防災リーダーのもと、避難計画の作成や避難訓練などを行い地域の防災力を高める
- 災害時には自らの判断で適切な避難行動をとる

行政…住民が適切な避難行動をとれるよう全力で支援をする

- 平時より、災害リスクのある全ての地域で、あらゆる世代の住民を対象に、継続的に防災教育、避難訓練などを実施し、「自らの命は自ら守る」意識の徹底や地域の災害リスクととるべき避難行動等の周知をする
- 災害時には、避難行動が容易にとれるよう、防災情報をわかりやすく提供する

市は、皆さんの「助かりたい」「助けたい」という思いを全力で支援します。

皆さんも「**自らの命は自ら守る**」ために、**最善の備えと避難行動**を心がけてください。

～ワーキンググループの報告書「平成30年7月豪雨を踏まえた水害・土砂災害からの避難のあり方について（報告）」から抜粋～

国民の皆さんへ ～大事な命が失われる前に～

- 自然災害は、決して他人ごとではありません。「あなた」や「あなたの家族」の命に関わる問題です。
- 気象現象は今後更に激甚化し、いつ、どこで災害が発生してもおかしくありません。
- 行政が一人ひとりの状況に応じた避難情報を出すことは不可能です。自然の脅威が間近に迫っているとき、行政が一人ひとりを助けに行くことはできません。
- 行政は万能ではありません。皆さんの命を行政に委ねないでください。
- 避難するかしないか、最後は「あなた」の判断です。皆さんの命は皆さん自身で守ってください。
- まだ大丈夫だろうと思って亡くなった方がいたかもしれません。河川の氾濫や土砂災害が発生してからではもう手遅れです。「今、逃げなければ、自分や大事な人の命が失われる」との意識を忘れないでください。
- 命を失わないために、災害に関心を持ってください。

あなたの家は洪水や土砂災害などの危険性は全くないですか？

危険が迫ってきたとき、どのような情報を利用し、どこへ、どうやって逃げますか？

- 「あなた」一人ではありません。避難の呼びかけ、一人では避難が難しい方の援助など、地域の皆さんで助け合いましょう。行政も、全力で、皆さんや地域をサポートします。



問 防災・危機管理課 (☎ 24-1185 FAX 24-2945)

ちよこ知りくわな

取材で分かった意外と知らない「ツウな情報」を、お伝えします

災害を教訓に、明日の命を守る

体験くわな

伊勢湾台風60周年のつどい語りつなごう伊勢湾台風



イラスト 市民編集員 古橋 公子

伊勢湾台風から60年を迎えるにあたり、次の世代を担う子どもたちに犠牲になられた人たちの魂を永遠につなげていくために、「伊勢湾台風60年のつどい語りつなごう伊勢湾台風」を開催します。

追悼のろうそく点灯や和歌山みなべ梅の郷救助隊による炊き出しなどを、伊勢湾台風60周年のつどい語りつなごう伊勢湾台風を開催します。

問 福祉総務課
(☎) 24・11168
24・1351
FAX

追悼のろうそく点灯や和歌山みなべ梅の郷救助隊による炊き出しなどを、伊勢湾台風60周年のつどい語りつなごう伊勢湾台風を開催します。



市長がふれる！

本物力

No.09

災害を教訓に、明日の命を守る



今月の特集は「災害を教訓に、明日の命を守る」です。

今年は、この地方に甚大な被害をもたらした伊勢湾台風の襲来から60年、という節目の年にあたります。つまり、60歳未満の方は伊勢湾台風を体験していない、ということになります。伊勢湾台風を知らない世代が増えつつありますが、被害の記憶を風化させることなく、その恐ろしさや、災害への備えを伝えるための活動が、語り部の方やボランティアグループによって行われています。

「あかりプロジェクト桑名」という団体があります。伊勢



防災フェア in 桑名 2019 でVRによる浸水を体験

湾台風が襲来したのは昭和34年9月26日。この日を忘れないために、毎年9月26日、伊勢湾台風60周年のつどい語りつなごう伊勢湾台風を開催します。伊勢湾台風60周年のつどい語りつなごう伊勢湾台風を開催します。伊勢湾台風60周年のつどい語りつなごう伊勢湾台風を開催します。

ハード面では、国や県と連携して、堤防や伊勢大橋の整備を順次進めているほか、星見ヶ丘地区に、災害時に救援物資などの受入拠点となる防災拠点施設の整備を進めています。ソフト面では、今年も防災フェアおよび防災訓練を実施しました。防災フェアでは実際の自然災害をVRで体験できる催しなどが開催されたほか、防災訓練では、海抜ゼロメートル地帯の住民の皆さんに、高台へ避難してもらう避難訓練などを実施しました。今後、新たな避難体制の確立をめざしていきます。

桑名フィルム

コミッション

Film Commission
KUNAWA

【桑名フィルムコミッションとは】
映画やドラマなどの撮影場所誘致
や撮影支援をする機関です。映像
を通じて、桑名の魅力を発信し、
地域の活性化を図ります。

映像を通して桑名の魅力を再確認！

多度町で料亭シーンが撮影された映画「アルキメデスの大戦」ご覧いただきましてでしょうか。新聞などにも掲載され「最近、桑名でよくロケがあるよね」とうれしいお言葉を頂戴することがあります。その一方で「俳優さんに会いたかった」「撮影の様子を見学したかったのに、残念」とも聞かえてきます。そんな声にお応えしたいのですが、順調に撮影を進行させることが最優先のためどうしても静かに準備を進めることが多くなることをご理解いただければと思います。

桑名フィルムコミッションでは、ボランティアエキストラを募集しており、大河ドラマ「いだてん」は、登録ボランティアエキストラや市民の皆さんにご協力いただけたい貴重な機会でした。また、8月4日には「いだてん」トークツアーが開催され、主演の中村勘九郎さんと桑名市出身の瀬古利彦さんのマラソントークが大好評でした。

さらに、同じ日に行われた「桑名石取祭」は、TBS系列「所さんお届けモノです！」の取材を受けました。桑名の魅力も合わせて紹介されるこの番組は、9月1日放送の後、動画配信サイトでも視聴できます。

桑名フィルムコミッションは、随時、ボランティアエキストラや店舗などの敷地内での撮影協力企業を募集しています。桑名フィルムコミッションのホームページ（<http://www.kunawa-fc.info>）からのご登録をお待ちしています。

問 桑名フィルムコミッション（ブランド推進課内）

☎ 24-11258 FAX 24-2474



© 毎日放送（所さん お届けモノです!）の撮影風景

みんなの掲示板

（当事者間のトラブルについて、市は関与しません）

桑名いきいき体操のつどい

時 9月4日・11日・18日・25日

いずれも水曜日で午前9時30分～10時

場 くわなメディアライブ

問 牧野方 ☎ 31-3716

がん・認知症などもおそれない食生活講演会

時 9月14日(土) 午後1時30分～4時

場 大山田コミュニティプラザ

料 1,000円

定 80人（先着順）

場 大山田コミュニティプラザ

問 健康を育てる会・トマト事務局

伊藤方 ☎ 31-2258

桑名市総合医療センターリウマチ講演・相談会

講演「妊娠可能年齢患者さんの治療選択にみるリウマチ治療の進歩」とリウマチ相談会。

時 9月18日(水) 午後2時～3時30分

場 総合医療センター

問 北勢リウマチ相談会 太田方 ☎ 45-2828

第8回みんなの広場 月待ちコンサート

市内在住のシンガーソングライターの松木健太さんの弾き語りライブです。

時 9月21日(土) 午後10時

場 多度まちづくり拠点施設

問 地域交流の広場ネットワーク 西田方

☎ 090-4854-1401

ハローワーク桑名・障害者の集い（障害者就職面接会）

時 10月11日(金) 午後1時30分～3時30分

▷受付 午後1時15分～3時

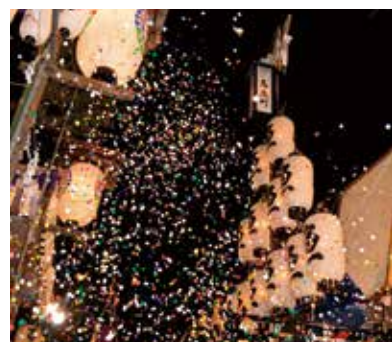
場 総合福祉会館(常盤町51)

対 就職を希望する障害者の人

問 ハローワーク桑名 求人専門援助部門

☎ 22-5141 FAX 23-2604

くわな フォトレポ!



8

3-4

令和初の花車は「新矢田一丁目」!

桑名石取祭

市民編集員 佐藤 俊治・福原 ゆき撮影

春日神社周辺で桑名石取祭の渡祭が行われました。多くの観衆が見守る中、盛大に鉦と太鼓をリズムよく打ち鳴らす迫力満点の様子に歓声が上がリ、大いに盛り上がっていました。

今月のシャッターチャンス!

イベント

- ◆ ボ連協まつり [9/7] 場 総合福祉会館
- ◆ 創意くふう展 [9/7・8] 場 くわなメディアライヴ
- ◆ 小・中学校児童生徒科学展 [9/7・8] 場 くわなメディアライヴ
- ◆ 八幡神社獅子舞 [9/14・15] 場 八幡神社
- ◆ 桑名ほんぱくオープニングセレモニー [9/21] 場 六華苑
- ◆ 伊勢湾台風のつどい [9/26] 場 城南河川防災ステーション



7

迫りくる「その日」に備えて
14 防災フェア in 桑名2019

市民編集員 諏訪 求撮影

イオンモール桑名でスーパー伊勢湾台風を想定した高台避難訓練や消防・桑名医師会などによる救出訓練などが行われました。また、体験コーナーや各イベントが実施されました。

私たちが
取材に行きます!

写真を撮る市民編集員





7/27-28 暑い長島の夏の始まり
長島三町石取祭

いなりあきば
稲荷阿岐波神社で長島三町石取祭が行われました。台風の影響により、あいにくの天気でしたが、今年も豪華絢爛な祭車が並び、リズムよく打ち鳴らす鉦と太鼓の音を聞くことができました。



7/28 夜空に打ちあがる大輪の花！
桑名水郷花火大会

揖斐川河畔で開催され、色鮮やかなスターマインや東海地区最大級の2尺玉の同時打ち上げもあり、大きな花火に歓声が上がっていました。美しい花火が今年も夜空に鮮やかな花を咲かせました！



7/30 春の借りを返したい
津田学園高校硬式野球部 壮行会

春夏連続の甲子園大会出場を果たした津田学園高校硬式野球部の壮行会が同校で行われました。「皆さんと共に笑顔で校歌を歌うことを目標に精いっぱい頑張ります」と決意を述べていました。



市民編集員 堀 松之撮影

7/15 技とチームワーク競う！
第49回 石取祭ばやし優勝大会

NTNシティホールで開催されました。子どもの部・女子の部・一般の部に分かれて競い合い、子どもの部は春日町、女子の部は西鍋屋町、一般の部は宮通が優勝しました！



7/20 新たな観光拠点施設
宿場の茶店 ー(ハジメ) オープン

市民編集員 諏訪 求撮影

七里の渡し前にハマグリを食べたり市の特産品を購入したりできる「宿場の茶店 ー」がオープンしました。店内では蒸しハマグリなどが食べられるほか、安永餅やしぐれ煮なども購入できます。



7/20 ラジオ体操で地域のつながりを深めよう
リレーでつなごう城南の輪

城南地区ではまちづくり協議会を設立し、住民同士の「助け合い・支え合い」による地域運営を進めています。こうした中、ラジオ体操を通じて地域のつながりを深める活動が開始されました。

おしえて

ドクター

No. 45

「頭痛」のお話

頭痛に襲われるたびに、我慢して過ごしているということはありませんか。15歳以上の日本人の約4割が頭痛に悩んでいるといわれています。医療機関で治療を受けている人は3割程度にすぎません。その他の人たちは痛みを抱えながら、我慢して生活しているのが実状です。

今回は、頭痛のなかでもよく耳にする「片頭痛」と「緊張型頭痛」について、簡単にお話いたします。

「片頭痛」は、「緊張型頭痛」に次いで多い頭痛です。原因はいろいろな説がありますが、いまだにはっきりとわかっていません。「片頭痛」の特徴として、頭痛に襲われると①日射しや光が苦痛になる②日常生活の作業や動作がおっくうになる③吐き気などの症状がでるなどがあります。これら3つの特徴のうち2つが当てはまる場合は、「片頭痛」の可能性があります。治療は、主に投薬になりますが、痛みが生じた時のみに限らず、予防のための薬剤もあります。「緊張型頭痛」は、最も多い頭痛で

今月のドクター

黒木 香行 医師



総合医療センター
脳神経外科部長

す。頭の両側から圧迫するような痛み、締め付けるような痛みが特徴です。こちらもはつきりとした原因はわかっていません。ストレスや睡眠不足などがきっかけで、頭周辺の筋肉が緊張し、首や肩の凝りが起こるといわれています。それらが痛みを生じさせるといわれています。「片頭痛」とは異なり、生活に影響するほどの症状ではないことが多いですが、日ごろの生活では、適度な運動、気分転換を取り入れ、筋肉の緊張の緩和と予防に、心がけてはいかがでしょうか。但し、月の半分以上痛みに悩まされるなど、生活に支障がある場合は、治療を検討なさるのもよいかと思います。

頭痛はよく起こる症状です。治療を受けなくても治まることも多いですが、長年頭痛に悩まされていたり、頭痛が生活に支障をきたしているようでしたら、一度、頭痛外来の受診をお勧めします。

お問い合わせは

● 総合医療センター
☎ 22-11211 FAX 22-9498

土日祝日(昼間・夜間)に病気になったら

救急 + 医療

夜間・休日に急病になった時は、診療可能な病院を24時間体制で案内します。
※案内を受けた後、医療機関に問い合わせからお出かけください。

パソコンによるご案内(医療ネットみえ)

▶ <http://www.qq.pref.mie.lg.jp/>

携帯電話によるご案内

▶ <http://www.qq.pref.mie.lg.jp/k/>

音声によるご案内(無料)

▶ 0800-100-1199

救急医療情報センター

☎ 059-229-1199

24時間
無料
受付

くわな健康・医療相談
ダイヤル24

☎ 0120-149-107

土曜夜間・休日は急診療所

電話は診療時間内をお願いします。

〔診療科目〕 内科、小児科

日曜・祝日 午前9時30分～正午
午後1時～4時

土曜夜間 午後7時30分～9時30分



応急診療所
(ふれあいプラザ内)
☎ 21-9916

日曜・祝日の午後5時～10時は、当番医療機関へ

事前に医療機関へ電話してください。

1日(日)	青木内科	☎ 22-1111
8日(日)	桑名病院	☎ 22-0460
15日(日)	青木内科	☎ 22-1111
16日(祝)	桑名病院	☎ 22-0460
22日(日)	桑名病院	☎ 22-0460
23日(祝)	青木内科	☎ 22-1111
29日(日)	青木内科	☎ 22-1111

育児相談

保健師に乳幼児の発達や育児などについて相談したり、管理栄養士に栄養に関する相談ができます。

とき 9月20日(金)

午前10時～11時

場所 くわなメディアライヴ



すくすく離乳食教室

子どもの成長時期に応じた離乳食・子育てに関する講話を行います。

とき ①《初期・中期》10月1日(火)

②《後期・完了期》10月8日(火)

いずれも午後1時30分～3時

場所 くわなメディアライヴ

料金 無料

定員 各30人(いずれも先着順)

申込期間 ① 9月13日(金)～27日(金)

② 9月13日(金)～10月4日(金)

問 子育て支援課 ☎ 24-1380 FAX 24-5497

すこやか情報局

お問い合わせ・申し込みは

保健医療課 ☎24-1182 FAX24-3032

ゲートキーパー(メンタルパートナー)養成講座

9月10日～16日は自殺予防週間です。この機会に、あなたもこころの健康づくりについて考えてみませんか。ゲートキーパーとは悩んでいる人に気づき、声をかけ、支援につなげ、見守る人のことです。

とき 9月13日(金) 午後1時30分～3時

場所 くわなメディアライヴ

対象 市内在住または在勤の人

申込 電話または、ファクスで保健医療課へ。

締切 9月12日(木)

がん患者と家族の方のおしゃべりサロンin桑名

同じ病気の人のお話を聞いたり、お互いの悩みを話したり、一人で悩まずにお話しましょう。

とき 9月18日(水) 午後1時30分～3時30分

場所 N T N シティホール

対象 がん患者、家族など **料金** 無料 **申込** 不要

おいしく食べよう会

とき ①9月26日(木) ②10月16日(水)

いずれも午前10時～午後1時

場所 ①くわなメディアライヴ

②多度すこやかセンター

対象 65歳以上の人

講師 食生活改善推進員

定員 各30人(先着順)

料金 500円

持物 エプロン、三角巾、ふきん2枚、筆記用具

申込 電話で、保健医療課へ。

申込期間 ①9月9日(月)～18日(水)

②9月9日(月)～10月8日(火)



＋ 献血にご協力ください ＋

とき 9月11日(水) 午前9時30分～11時30分

場所 市役所

献血にご協力いただける人には要件があります。詳細は保健医療課(☎24-1195)へ。

「RenoBody」ウォーキングイベント

健康づくりを推進するため、10月26日(土)から1カ月間、健康づくりアプリを利用したウォーキングイベントを開催します。桑名市公認健康づくりアプリ「RenoBody」を使って、アプリ内で、1カ月間に歩いた合計の歩数をランキング形式で競います。

とき 10月26日(土)～11月25日(月)

対象 市内に在住、在勤、在学の人でスマートフォンを所持し、かつRenoBodyのアプリをダウンロードし、活用できる人

▷アプリをダウンロードする際はパケット代が発生します。

▷アプリをダウンロードした際は、ニックネーム・生年月日・性別などの設定が必要となります。

申込 ①直接または、市ホームページで「ウォーキングイベント申込チラシ」を入手する。

②必要事項を記入して、直接または、郵送(〒511-8601中央町2丁目37)、ファクス、メール(cmedicine@city.kuwana.lg.jp)で保健医療課へ。

▷メールの場合は、タイトルを「ウォーキングイベント申込」としてください。

▷1グループの人数は10人までです。10人を超える場合は複数のグループに分けて申し込みください。お一人での申し込みも受け付けます。お一人の場合、市でグループを設定します。

▷申し込みをされた人(グループで申し込みの場合はグループ代表者)へ参加に必要なイベントコードなどをお知らせします。

締切 9月30日(月) (当日消印有効)

国民健康保険証の更新のお知らせ

国民健康保険証は、10月に更新となります。9月下旬には、新しい保険証を各世帯へ郵送する予定です。宛名の確認の上、開封してください。

ただし、やむを得ない事情などにより、窓口での交付を希望される場合、9月5日(木)までに保健医療課保険年金室(☎24-1174)までご連絡ください。9月12日(木)以降に保健医療課保険年金室の窓口にて、お渡しします。

問 保険年金室(☎24-1174 FAX24-1357)

令和元年度 **バス検診(集団検診)** の **追加募集** をします

胃・肺・大腸がん検診は毎年、子宮・乳がん検診は2年に1回の受診が推奨されています。検診の受診や申し込みがお済みでない人は、この機会をぜひご活用ください。

追加募集の種類と日程など

▷対象の年齢は、令和2年3月31日現在の年齢です。

種類 (検診料)	対 象	申込 記号	実施日	受付時間	会場	募集 人数
胃がん検診 (1,000円)	40歳以上	胃①	2月8日(土)	午前8時30分～11時	市役所	約20人
		胃②	2月19日(水)	午前8時30分～11時	くわなメディアライヴ	約70人
肺がん検診 (300円) 問診の結果、 喀痰検査が必 要と判断さ れ、希望する 人は別途500 円必要	40～64歳 ▷65歳以 上は結核 検診(次の 項)を参照	肺③	2月2日(日)	午前9時30分～11時 午後1時～3時30分	大山田 コミュニティプラザ	約140人
		肺④	2月7日(金)	午前8時30分～11時 午後1時～3時	多度すこやかセンター	約40人
		肺⑤	2月22日(土)	午前9時30分～11時 午後1時～3時30分	NTNシティホール	約150人
		肺⑥	2月26日(水)	午前8時30分～11時 午後1時～3時	長島福祉健康センター	約40人
子宮がん検診 (1,000円)	20歳以上 の女性	子⑦	1月20日(月)	午前8時30分～11時 午後1時～3時	多度すこやかセンター	約30人
		子⑧	2月3日(月)	午前8時30分～11時 午後1時～3時	桑部まちづくり 拠点施設	約30人
乳がん検診 超音波検査 (1,000円)	20歳以上 の女性	乳⑨	2月22日(土)	午前9時30分～11時 午後1時～3時30分	NTNシティホール	約20人
		乳⑩	2月26日(水)	午前8時30分～11時 午後1時～3時	くわなメディアライヴ	約20人
大腸がん検診 (500円)	40歳以上	大⑪	2月6日(木)	午前8時30分～11時 午後1時～3時	長島福祉健康センター	約150人

▷乳がん検診（マンモグラフィ検査）は、現在ご案内できる日程がありませんので、ご了承ください。

▷検診料は、桑名市国民健康保険加入者・生活保護世帯・市民税非課税世帯は無料です。

申込期間 9月9日(月)～24日(火)（当日消印有効）▷先着順で定員になり次第締め切ります。

申込方法 窓口で申込用紙に記入、またはハガキに「バス検診 追加申込み」「住所」「名前」「生年月日」「繋がりやすい電話番号」「申込記号（第2希望まで）」を記入し郵送で、保健医療課（〒511-8601中央町2丁目37）へ。

受診票の発送 11月上旬

▷検診の詳細については、平成31年広報くわな2月号(16～19ページ)または市ホームページをご覧ください。

▷多くの皆さんに検診を受けて頂けるよう、都合が悪くなった場合は、必ず連絡をお願いします。
キャンセルなどで空きがある日程については、11月中旬以降に随時募集を行う予定です。

「結核検診」（65歳以上） 10月末まで検診車で実施中

5月以降に転入された人や結核検診の申し込みがお済みでない人は、開催日の1週間前までに保健医療課の窓口へ直接お申し込みください。その場で受診票をお渡しします。

▷希望者は、結核検診と同時に、肺がん検診も受けられます。

今後開催の結核検診

開催日		検診会場	開催日		検診会場
9月2日(月)	1日	桑部まちづくり拠点施設	10月3日(木)	午前	伊曽島まちづくり拠点施設
9月9日(月)	午前	多度北部コミュニティセンター(香取)		午後	防災コミュニティセンター(平方)
		多度東部多目的集会所	10月10日(木)	午前	大和まちづくり拠点施設
	午後	旧多度西小学校		午後	深谷まちづくり拠点施設
		多度南部コミュニティプラザ(力尾)			深谷市民館
9月13日(金)	1日	城南まちづくり拠点施設	10月16日(水)	1日	くわなメディアライヴ
9月17日(火)	午前	久米まちづくり拠点施設	10月21日(月)	午前	長島福祉健康センター
	午後	大山田まちづくり拠点施設		午後	長島北部分館
9月18日(水)	1日	くわなメディアライヴ	10月24日(木)	1日	七和まちづくり拠点施設
9月20日(金)	午前	桑名三川商工会(多度支所)	10月30日(水)	1日	くわなメディアライヴ
	午後	多度すこやかセンター	10月31日(木)	1日	大山田まちづくり拠点施設
9月24日(火)	午前	大山田まちづくり拠点施設			
	午後	在良まちづくり拠点施設			

病院検診（個別がん検診） 医療機関で11月30日(土)まで実施中

対象者には、6月下旬に受診券を送付しています。転入された人や受診券を紛失された人などは、保健医療課の窓口へお越しください。

検診の種類	対象	検診料
大腸がん	40歳以上の男女 (昭和55年3月31日以前生まれ)	1,000円
子宮がん	20歳以上の女性 (平成12年3月31日以前生まれ)	1,500円 ▷体部がん検診も実施した場合、2,500円

▷桑名市国民健康保険加入者、生活保護世帯、市民税非課税世帯は無料

「無料クーポン券」令和2年1月31日(金)まで利用可能

対象者には、6月下旬に無料クーポン券を送付しています。医療機関またはバス検診で利用できます。転入された人や無料クーポン券を紛失された人などは、保健医療課の窓口へお越しください。

検診の種類	対象	検診料
子宮頸がん	20歳の女性(平成10年4月2日～平成11年4月1日生まれ)	無料
乳がん (マンモグラフィ検査)	40歳の女性(昭和53年4月2日～昭和54年4月1日生まれ)	無料

問 保健医療課 (☎ 24-1182 FAX 24-3032)

地域包括ケアシステム

誰もが暮らしやすいまちづくり

9月は世界アルツハイマー月間です。認知症について、考えてみませんか？

認知症の人を含む高齢者にやさしい 地域づくりに取り組んでいます

認知症みんなが安心声かけ訓練

「認知症みんなが安心声かけ訓練」は認知症と思われる人への声のかけ方や対応について学び、地域全体で認知症の人を見守ることができるようになることを目的に行っています。3月には多度町肱江で6月には桑名寺町通り商店街にて開催しました。今年度も引き続き、他の地域で開催予定です。



3月14日 in 多度町肱江



6月28日 in 桑名寺町通り商店街

認知症サポーター養成講座

認知症サポーター養成講座では、認知症に対する正しい知識を持ち、地域で認知症の人やその家族に対して、できる範囲で手助けする「認知症サポーター」を養成します。「認知症サポーター」は何か特別な活動を求められるわけではありませんが、日常生活の中で認知症の人と出会った時に、認知症の人とその家族を見守り、応援者となることが期待されています。地域のサロンや企業・学校などで開催されています。市での受講者は15,000人を超えています。おおよそ10人以上の人が集まる場へ出張して講座を開催することもできますので、介護予防支援室までご相談ください。



地域のサロン



病院



学校

今後も、認知症の人に限らず、地域の誰もが支え合える地域づくりにつなげることをめざし、取り組んでいきます。

問 介護予防支援室 (☎ 24 - 5104 FAX 27 - 3273)

オレンジカフェ（認知症カフェ）を開催します

認知症の人や、その家族、専門職や地域の人など、どなたでも気軽にご参加ください。

とき・場所	9月10日(火)	午後2時～3時30分	シャトークワナ（内堀124）
	9月12日(木)	午後1時30分～3時30分	善西寺（西矢田町27-2）
	9月13日(金)	午前10時～11時30分	町屋川珈琲（桑部628-1）
		午前10時～11時30分	多度すこやかセンター
	9月27日(金)	午後1時30分～3時	深谷市民館
	9月28日(土)	午後2時～3時30分	五大茶屋（南寺町45）

問 介護予防支援室 (☎ 24 - 5104 FAX 27 - 3273)

図書館案内

● システム更新に伴う臨時休館のお知らせ

中央図書館・ふるさと多度文学館・長島輪中図書館はシステム更新作業のため、下記の期間休館となります。ご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いします。また、休館に伴い、貸出期間の延長を行いますので、ぜひご利用ください。

【臨時休館】：9月25日(水)～10月2日(水) ▶ふるさと多度文学館は23日(祝)・24日(火)も休館となります。

問 中央図書館 (☎ 22-0562 FAX 22-0795) ふるさと多度文学館 (☎ 48-7000 FAX 48-7002)
長島輪中図書館 (☎ 41-1040 FAX 41-1044)

● 博物館×中央図書館 ML 連携企画第3弾 セミナー「公照さん^{こうしょう}と落款^{らっかん}のはなし」を開催します

博物館展示「清水公照 心の窓」の開催に合わせて、博物館職員によるセミナーと関連書籍の紹介展示を行います。ML連携とは、博物館(Museum)と図書館(Library)が連携して、共通テーマに沿って各館の資料を活用した企画を実施し、それぞれの館の特徴や役割を発信する連携企画です。

とき 9月22日(日) 午^{ちゆう}1時30分～3時 場所 中央図書館 定員 30人(先着順)

申込 直接または、電話で中央図書館へ 開始 9月5日(木)

問 中央図書館 (☎ 22-0562 FAX 22-0795)

施設案内

六華苑

☎24-4466 FAX24-4627

◎十六夜コンサート2019

とき 9月14日(土) 午^{ちゆう}6時30分 料金 1,000円

出演 Voices of Vision

【開苑】午^{ちゆう}9時～午^{ちゆう}5時(入苑は午^{ちゆう}4時まで)

【入苑料】460円 【休苑：月曜日定休】2日・9日・17日(火)・24日(火)・30日、10月7日

海洋センター

☎42-1002 FAX42-1005

◎一般開放

体育館 日曜日 午^{ちゆう}9時～正午、午^{ちゆう}1時～5時

火曜日 午^{ちゆう}1時～5時

水・土曜日 午^{ちゆう}6時～10時

▶使用制限や開放時間の変更などがあります。

詳細は市ホームページをご覧ください。

【休館：月曜日定休】2日・9日・16日(祝)・23日(祝)・30日、10月7日

ヤマモリ体育館 ☎22-6741 FAX22-6770

◎バドミントン

とき 9月14日(土)・21日(土) いずれも午^{ちゆう}5時～9時

料金 一般・高校生150円、中学生以下70円

▶市外の方は倍額 ▶当日午^{ちゆう}4時から受け付け(午^{ちゆう}3時から整理券を配布)、1回2時間、コートの予約は1人1コートまで。

【開館】午^{ちゆう}9時～午^{ちゆう}9時

【休館：毎月第1・3火曜日定休】3日・17日、10月1日

博物館

☎21-3171 FAX21-3173

◎没後20周年記念企画展「清水公照 心の窓」

今年が没後20年にあたることから東大寺住職清水公照の作品を紹介します。

とき 9月14日(土)～10月14日(祝)

▶9月21日(土)・27日(金)・10月6日(日) 午^{ちゆう}1時30分から展示解説があります。

料金 高校生以上150円、中学生以下無料

【開館】午^{ちゆう}9時30分～午^{ちゆう}5時(入館は午^{ちゆう}4時30分まで)

【休館：月曜日定休】2日(月)～13日(金)展示入替のため休館・17日(火)・24日(火)・30日、10月7日

長島ふれあい学習館 ☎41-1041 FAX41-1011

◎陶芸体験募集中 【要予約】

手びねり体験

とき 9月15日(日) 午^{ちゆう}1時30分～3時30分

料金 1,030円

◎プラネタリウム上映

とき 平日：【団体】要予約

土日祝：午^{ちゆう}10時・11時、午^{ちゆう}2時・3時

▶団体のご利用は10人以上の団体が対象で、利用日の7日前までに予約が必要です。

【開館】午^{ちゆう}9時～午^{ちゆう}5時

【休館：月曜日定休】2日・9日・16日(祝)・23日(祝)・30日、10月7日

電話番号の
市外局番は「0594」

各種お問い合わせ・お申し込みは
各施設の業務時間内にお願いします

※施設によって業務日、業務時間が異なります
ますのでご注意ください。

[本庁、各地区市民センターなど]
平日午前8時30分～午後5時15分

音声でお伝えする「声の広報くわな」は、ホーム
ページで掲載しています。

くわな

暮らしの

情報
BOX

あなたに合わせて情報をお届け！

メールマガジンのご案内

避難勧告・指示、災害発生時の各種情報、子育て情報、博物館情報、
観光・イベント情報などをメールで
お知らせします。右のQRコードから
登録できます。



お知らせ

募集

教室・講座

イベント

イベント

小・中学校児童生徒科学展

小学校3年生～中学校3年生の子ど
もたちが、夏休みを中心に取り組んだ
理科の実験・観察・研究などの作品を
展示します。

とき

9月7日(土) 午前10時～午後4時30分
9月8日(日) 午前9時～午後3時

場所 くわなメディアライヴ

問 学校支援課

24-11240 FAX 24-11358

八幡神社獅子舞

八幡神社獅子舞は、元禄年間から
300年にわたって行われている芸能
で、市指定無形民俗文化財に指定され
ています。

とき

①9月14日(土) 午後7時
②9月15日(日) 午後2時

場所 ①北島集会所前(西外面423)

②八幡神社(西外面2107)

▽八幡神社には駐車場がありますが、
数に限りがありますので、公共交通機
関をご利用ください。

JR・近鉄長島駅よ
り徒歩約10分です。

問 観光文化課

24-11361

FAX 24-11140



西美濃・北伊勢観光サミツ ト特産品バザール

西美濃・北伊勢地域の特産品や、豊
かな自然と多くの優れた観光資源を
PRするため、観光物産展を開催しま
す。さまざまな地域の魅力あふれる情
報や特産品がそろった貴重な機会です
ので、ぜひお越しください。

とき 9月14日(土)・15日(日) 午前10時
～午後5時

▽14日(土)午前10時15分からのオープ
ニングセレモニーでは、キッズダンスの
披露やゆめはまちゃんが登場します。

場所 イオンモール桑名

問 観光文化課

24-11231 FAX 24-11140

くわな秋の交通安全フェスタ

秋の全国交通安全運動中、市民の皆
さんに交通安全を身近に感じとって
もらうため交通安全フェスタを開催しま
す。フェスタでは子ども警察官制服試
着、子ども安全免許証の発行などの参
加・体験型イベントの他、三重県警察
音楽隊によるコンサートを実施します。

とき 9月21日(土) 午前10時～午後4時

場所 イオンモール桑名

問 生活安全対策室

24-11337 FAX 24-41102

桑名ほんばくオープニング セレモニー

今年で4回目を迎える桑名ほんばく

サービス付き高齢者向け住宅 ベイサイド長島 入居者募集中!!

- 火を使わない安心・安全なキッチン付いてます!
- 災害時の安全確認にも努めています!
- 館内すべて高齢者にやさしい設計!
- 24時間緊急連絡通報システム付!
- コンビニ・バス停すぐ近くにあり!
- ペットと一緒に暮らせます!
- 自家用車持ち込みOK!

- ★1階にはクリニックもあって安心です!
- ★60歳以上の方ならご入居OK!家賃¥60,000より。
- ★定期巡回・随時対応サービスもご利用になれます。



※居室には家具・家電はついておりません。



全室
スプリングラー・
バス・トイレ・
電化キッチン
付



お気軽にお問い合わせください
ベイサイド長島 ☎0594-45-8862

〒511-1133 三重県桑名市市長町横満蔵573

ベイサイド長島 アパシア 検索 www.apatheia.jp/

のオープニングセレモニーとして、ほんばくミニコンサートを開催します。

内容 パートナーのダニエル・衣里さんによるジャズコンサート、ほんばくプログラムを紹介、大ハマグリ開きなど

とき 9月21日(土)
午後2時

場所 六華苑

料金 無料
▽六華苑の入苑料は必要です。

問 ブランド推進課
24-1258
24-2474



消防の仕事を楽しく学ぼう 「消防体験キッズ」

消防署の活動を親子で楽しく学び、身近に体験できるイベントです。はしご車搭乗体験(先着70人)、放水体験、女性消防団員による防災指導、心肺蘇生法・AED(自動体外式除細動器)の体験、ロープ渡り体験(ちびっこレスキュー)、消防車の見学、地震車による地震体験など

とき 10月5日(土) 午前9時〜正午
▽雨天中止

場所 消防本部・消防署

▽お越しの際は、公共交通機関をご利用ください。

料金 無料

問 消防署

24-5284 FAX 24-5285

教室・講座

親子の絆づくり「赤ちゃんがきた!」BP(ベビープログラム)

初めて赤ちゃんを育てている母親と生後2〜5カ月の赤ちゃんが一緒に参加するプログラムです。子育て仲間と話し合うことで、育児不安やストレスを軽減したり、育児について学び合ったりする参加型プログラムです。

とき 9月19日・26日、10月3日・10日(全4回) いずれも木曜日 午後1時30分〜3時30分
▽後半30分は質問、交流タイム

場所 子ども・子育て応援センター「キラキラ」たけのこ広場

対象 第一子が平成31年4月〜令和元年7月生まれの赤ちゃんとお母さん

定員 20組

料金 テキスト代1080円

申込 直接または、電話で子ども・子育て応援センター「キラキラ」へ。

問 子ども・子育て応援センター「キラキラ」

84-6039 FAX 25-0075

陶芸・星空教室

【陶芸教室(定期コース)】

初心者でも楽しく陶芸を学ぶことができます。

とき 10月から翌年2月までの第3水

曜日 午後1時30分〜3時30分、第3木曜日 午前9時30分〜11時30分(全10回)

内容 ①手びねりコース ②電動ろくろコース(1年以上経験がある人)

講師 陶芸家 森一蔵さん

対象 市内在住または在勤の人

定員 ①24人 ②5人

▽定員を超えた場合は、抽選します。

料金 8000円(材料費含む)

【星空教室】
星座や天文にまつわる楽しい話を聞くことができます。また、プラネタリウムを無料で観覧できます。

とき 10月6日、11月10日、12月8日、1月12日、2月2日(全5回) いずれも日曜日 午後2時〜3時30分

講師 天文研究家 浅田英夫さん

対象 小学生以上(小学生は保護者同伴)

定員 70人(先着順)

料金 1500円

▽保護者も受講料が必要です。

【共通事項】

場所 長島ふれあい学習館

申込 直接または、電話で長島ふれあい学習館へ。

期間 9月1日(日)〜21日(土)

問 長島ふれあい学習館

41-11041

FAX 41-11011



名人柳家小三治師匠の弟子で、人気実力共にナンバーワンの若手落語家です。

柳家三三 独演会



チケットは、好評発売中!
★桑名市民会館 0594-22-8511
★桑名市大山田コミュニティプラザ 0594-32-1820
★チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード496-290)

桑名での三三独演会も十五回目です。

10月14日(祝) 開演13時30分 [木戸銭3700円]
NTNシティホール(桑名市民会館)小ホール

後援: 桑名市、桑名市教育委員会、社会福祉法人桑名市社会福祉協議会 主催: お問い合わせ: アスターミュージック ☎052-931-3621(平日)

募集

自然とふれあう「多度峡ハイキング」参加者

とき 9月22日(日) 午前9時
▽午前8時40分から受付開始

コース

●健脚コース 約7.5km (山裾の登り道)
●街並コース 約5.5km (平坦な道)

▽集合場所は、いずれも多度すこやかセンター玄関前

定員 100人(先着順)

料金 無料 ▽参加賞あり

申込 直接、スポーツ振興・国体推進室(くわなメディアライヴ2階)または、各地区スポーツ推進委員へ。

期間 9月2日(月)～12日(木)

問 スポーツ振興・国体推進室

☎ 24-11251 FAX 24-11355

住宅用火災警報器の普及啓発

住宅用火災警報器の設置が義務付けられてから、約10年が経過しました。

消防本部では、設置から10年を経過しているものに対しては取り替えなど、現在設置されていない住宅へのより効果的な普及促進に向けた取り組みが重要と考えています。

警報器の重要性を訴えていくために新たな啓発手段として、消防本部と連携した普及啓発にご協力いただけるお店(家電販売店、ホームセンターなど)を募集します。

▽警報器は、古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで火災を感じしなくなるため、取り替えの目安は10年とされています。

内容 警報器に関するポスターの掲示およびチラシの設置、広報用映像資料(DVD)の視聴部分の確保など

申込 直接、予防課へ。

問 予防課

☎ 24-5279 FAX 24-5281

療育センター利用児

令和2年4月から療育センターを利用する幼児を募集します。

対象 心身の発達に支援が必要な幼児
定員 1日30人

申込 療育センターで申込用紙を受け取り、必要事項を記入し、同所へ。

▽面接など審査のうえ決定します。

期間 9月2日(月)～30日(月)

問 療育センター

☎ 23-11392 FAX 23-11397

お知らせ

屋外広告物適正化旬間

9月1日～10日までの期間は「屋外広告物適正化旬間」です。屋外へ看板やポスターなどの広告物を設置するには、原則許可が必要です。

さらに、平成30年10月から、貼り紙などの簡易なものを除くすべての屋外広告物に点検が義務付けられました。

広告物の安全性を確保し危険な事故を防ぐため、適正な管理、点検をお願いします。

問 都市整備課

☎ 24-11223 FAX 23-4116

下水道が利用できる地域の皆さんへ

下水道が整備されると、皆さんのご家庭や店舗および事業所で使用されているトイレ、台所(厨房施設)、お風呂から出る汚水を流すことができます。

下水道への接続は、地域の生活環境の改善につながりますので、下水道が利用できる地域の皆さまのご家庭や事業所の人で、まだ接続が済みでない人は、早期に接続していただくようお願いいたします。

なお、接続工事は桑名市下水道排水設備指定工事店が行うよう定められていますので、必ず指定工事店にご依頼ください。

問 営業課

☎ 49-2022 FAX 48-3420

問 お客さま総合センター

☎ 24-11260 FAX 84-6021

「おりづるの森」臨時休館

設備点検のため、市斎場「おりづるの森」を次のとおり臨時休館します。

とき 9月10日(火) 午後5時15分～12日(木) 午前8時30分

問 環境安全課

☎ 24-11183 FAX 24-4102

入居者募集中

概ね60歳以上の元気な方から、介護が必要な方までどなたでもご入居頂けます。

病院退院の際は入居時送迎致しますので、ご相談下さい。

見学・詳細はお気軽にお問い合わせください



一泊体験も受付中
(食事・送迎ありで無料)



★多度町香取・三重郡朝日町に『エクセレント多度』『エクセレントあさひ』もあります
介護付有料老人ホーム **エクセレントくわな** すべての人に微笑みを
—医療・介護を通して地域社会に貢献する— www.fukujima.jp
医療法人 福島会 桑名市福島1000-1 ☎0594-27-2772
ふくじま 検索
日々の様子をブログにて公開中

危険物取扱者試験

とき 11月9日(土)・16日(土)・17日(日)

場所 くわなメディアライヴほか

職種 甲種、乙種(第1〜6類)、丙種

申込 消防本部または、各分署で願書を受け取り、必要事項を記入し、(財)

消防試験研究センター三重県支部(〒514-0002 津市島崎町314)へ。

▽ホームページ [\(https://www.shoubo-shiken.or.jp/\)](https://www.shoubo-shiken.or.jp/) から申し込むこともできます。

期間 9月10日(火)〜20日(金)

▽ホームページから申し込む場合は、9月7日(土)午前9時〜17日(火)午後5時

●予備講習会(乙種第4類)

とき 10月16日(水) 午前9時〜午後5時

場所 くわなメディアライヴ1階 多目的ホール

定員 100人(先着順)

料金 5500円(テキスト代含む)

▽桑名危険物安全協会、桑名防火協会会員または高校生以下は4500円

申込 予防課または、いなべ消防署(いなべ市大安町高柳418)、東員消防署(東員町六把野新田86-1)で申込

用紙を受け取り、必要事項を記入し、同所へ。

期間 9月16日(祝)〜10月9日(水)

問 予防課

☎ 24-5280

FAX 24-5281



お知らせ

パブリックセンター(旧中央公民館) 貸館利用のご案内

4月から、幅広い活動が行える施設へと生まれ変わりました。企業が実施する商品説明会、営業会議・社員研修、習い事の各種教室、懇親会・友達同士の集まりなどの貸館利用を開始しております。ぜひ、ご活用ください!

利用区分	定員 (人)	面積 (㎡)	時間区分(円)		
			午前9時 〜正午	午後1時 〜5時	午後5時30分 〜9時30分
大研修室	132	179.29	3,330	4,560	4,560
学習室	63	115.04	2,090	2,840	2,840
日本間	60	69.96	1,230	1,720	1,720
料理実習室	36	108.26	2,090	2,840	2,840
サークル室	20	54.21	980	1,350	1,350



大研修室



学習室

- 営利目的利用および市外利用者の使用料は2倍、営利目的の市外利用者の使用料は3倍
- 冷暖房使用料は、1時間につき100円
- 飲食可、ただしアルコール不可
- 無料駐車場80台あり
- ▷詳細については、直接または、電話、ファクス、メールでパブリックセンター(旧中央公民館)へ。

問 パブリックセンター(旧中央公民館)(☎ 23-4103 FAX 23-5255 Mail tyuokom@city.kuwana.lg.jp)

「秋の全国交通安全運動」に伴う交通安全フェスティバル

第18回 楽しく学ぼう交通安全

教習所一日開放

参加無料



- 白バイ・パトカーと記念写真
- 吹奏楽コンサート
- 交通安全教室
- バルーンパフォーマー
- こども交通安全クイズ・キーホルダー
- 親子工作教室
- 消防車の展示
- JAFシートベルト体験車
- 起震車による地震の体験
- 朝市
- 出店

新企画

認知機能検査・安全サポート車の体験できます

とき 令和元年9月22日(日)
AM10:00〜PM2:30
ところ 長島総合自動車学校
桑名市長島町西外面1306番地
問い合わせ ☎0594(42)0511



クラウドファンディング 応援プロジェクト第2弾！

クラウドファンディングとは、インターネットを介して不特定多数の人たちから少額ずつ資金調達する仕組みのことです。

市は、公民連携の一環による連携協定において、中日新聞社のクラウドファンディングサイト「夢チューブ」を使って地域活性化につながるプロジェクトを応援しています。

応援プロジェクト第2弾「TNR活動」～殺されるだけの子猫を産ませないように～

殺処分ゼロをめざして、野良猫に不妊・去勢手術を行い、野良猫をめぐるさまざまなトラブルの軽減を図るとともに一代限りの命を見守るTNR活動を支援します。より多くの猫の命を守り、また一人でも猫の命を守ろうと思ってもらえるように、ぜひこのプロジェクトを応援しましょう。

▷詳しくは、夢チューブ専用サイト (<https://chunichi-yume.en-jine.com/>) をご覧ください。

【TNR活動とは】^{トラップ} Trap:捕獲して ▶ ^{ニューター} Neuter：不妊手術をして ▶ ^{リターン} Return：猫を元の場所に帰すこと
不妊手術の目印として耳先をさくらの花びらの形にカットします。この猫を「さくらね」といいます。



不妊手術を行った
さくらね

応援期間 8月1日(木)～10月31日(木)

応援金額 他にも返礼品はたくさんあります。

1,000円 (返礼品 オリジナルメモ帳)

2,000円 (返礼品 オリジナルトートバッグ)

5,000円 (返礼品 桑名の特産品) ほか



夢チューブ専用
サイトQRコード

問 まちづくり推進課 (☎ 24 - 1463 ☎ 24 - 1412)



9月20日～26日は動物愛護週間です

命ある動物の愛護と適正な飼育について理解を深めましょう！

○責任と愛情をもって終生飼育することが必要です。飼い始める前に、最期まで飼えるかをよく考えましょう。

○動物を捨てないでください。飼えないからといって捨てることは犯罪です。

○鳴き声や臭い、フンなどで迷惑がかからないように配慮しましょう。猫は屋内での飼育をお勧めします。

○生まれてくる命に責任を持てない場合は、不妊・去勢手術をしましょう。市では犬・猫の不妊・去勢手術に対して補助金制度を設けています。

【飼い主のいない猫(ノラ猫)について】

昨今、ノラ猫に関する相談が多く寄せられています。「かわいそうな猫に餌をあげたい」という人がいる一方で、猫の数が増えることにより「車庫で子猫が生まれた」「庭にフンをしていく」などノラ猫で困っている人も増えてきているのです。

皆さんは「TNR活動」をご存じでしょうか。ノラ猫に関するトラブルの軽減を図るとともに、一代限りの命を見守る活動です。人と猫が共生できるよう、一代限りの命をやさしく見守ってあげましょう。

問 環境安全課 (☎ 24 - 1183 ☎ 24 - 4102)

レイクウッドホーム



新築注文住宅
リフォーム
外構デザイン
店舗デザイン



※弊社施工例



桑名市陽だまりの丘七丁目1815番地

空き家をお持ちの方

相談無料！

ご相談から
解決まで
対応いたします

TEL : 0594 (33) 3737



消火器具の設置が義務化されます

平成28年12月に新潟県糸魚川市で発生した大規模火災を受けて、「火を使用する設備や器具」を設けられている飲食店などに対して消防法令が改正されました。これにより、令和元年10月1日から小規模な飲食店などにも消火器具の設置が義務となります。

火を使用する設備や器具とは？

IH調理器を除く、ガステーブル・フライヤー・こんろ など

ただし、次のいずれかの装置が設けられている場合は、消火器具の設置の対象とはなりません。

- ・調理油過熱防止装置：鍋などの温度の過度な上昇を感知し、自動的にガスの供給を停止して火を消す装置
- ・自動消火装置：火を使用する設備または器具の火災を自動的に感知し、消火薬剤を放出して火を消す装置
- ・圧力感知安全装置：過熱などによるカセットボンベ内の圧力上昇を感知して、自動的にガス供給を停止する装置

消火器具設置の注意点

- ・消火器具は業務用のものを設置してください。
- ・火気を使用する部分から20m以内の場所に設置してください。
- ・設置場所には「消火器」の標識を見やすい位置に設置してください。



問 予防課 (☎ 24 - 5279 FAX 24 - 5281)



救急車の適正利用にご協力ください！

9月9日は「救急の日」です。この日を含む1週間は、救急医療週間です。

全国的に救急件数は増加しており、桑名市消防本部管内でも年々救急件数が増加しています。

通常、119番の救急要請を受けると、現場から一番近い救急車が出場しますが、その近くにあるはずの救急車が出場している場合は、遠方にある別の救急車が出場することになり現場への到着に時間を要してしまいます。

このように、救急車の出場要請が増えることにより119番を受けてから救急車が現場に到着する時間が遅れ、救える命が救えなくなる場合があります。



【次のような症状がある場合は迷わずに救急車を呼びましょう】

- ・言葉が出にくい、突然片方の手足に力が入りにくくなった。
- ・胸が締め付けられるように痛い。
- ・頭が割れるような痛み、今までに経験したことのないような痛み。
- ・息苦しい、呼吸がしにくい。
- ・意識がない、けいれんを起こしている。

【救急車の誤った利用例】

- ・今日は入院日だから
- ・自家用車が無いから
- ・早く診察してもらえるから
- ・タクシーだとお金がかかるから
- ・自分で病院を探すのが面倒だから

問 消防救急課 (☎ 24 - 5277 FAX 24 - 5287)

あなたの「片付けたい」をまるごとお任せ下さい!!

空家家整理 家財整理 遺品整理 生前整理 解体前の片付け 貴金属・宝石ブランド品・骨董品などの買取・査定

対応エリア
三重・愛知・岐阜

・地域最安値の理由は買取品目の多さにあり! 鍋の蓋まで買取ります!

・明朗で分かりやすい見積もり!

・お客様の心に寄り添った親切・丁寧な対応!

作業のビフォー・アフター

見積もり、ご相談 無料!

※有料広告掲載欄

キューアハンドサービス株式会社

【本社】三重郡川越町高松1354番地1 ☎059-329-5371

三重県公安委員会 古物商許可証/第551120109300 遺品整理士認定/第IS06674号



寄付のメニューが新しくなりました！

市では、約20の寄付メニュー（使い道）を用意して、寄付金を募集しています。
「生まれ育ったふるさとに貢献したい」、「応援したい」という市への思いを形にさせていただくものです。
ぜひ応援をよろしくお願いします。▷詳しくは、市ホームページをご覧ください。

【寄付メニューの一覧】

	内 容	寄付メニュー
子ども・子育て 教育関係	子どもたちの健やかな成長や、学びの 充実のために役立てます	子ども・子育て支援事業寄付、公立幼稚園・ 小中学校への備品・図書購入事業寄付
福祉関係	障害福祉、健康推進、地域の福祉活動 を促進する事業などに役立てます	障害福祉事業寄付、がん検診事業寄付、 社会福祉事業寄付
防災・消防関係	安心して暮らし続けることができるま ちづくりに役立てます	防災・減災寄付、消防活動事業寄付など
観光・プロモ ーション関係	魅力あるイベントの開催や観光振興の ために役立てます	多度峡天然プール運営寄付、石取祭・ 多度祭・八幡神社獅子舞等無形民俗文 化財保存寄付など
文化振興関係	芸術・文化の振興、支援に役立てます	博物館事業寄付、六華苑保存活用寄付 など
その他市政推進	市の活動支援のために役立てます	公用車寄贈・購入寄付

▷その他、遺言による寄付である遺贈のご相談も随時受け付けています。

問 財政課(☎ 24-1137 FAX 24-6312)



不動産鑑定士による無料相談会

地価・地代・家賃・土地利用の問題に対して無料相談会を開催します。

とき 10月1日(火) 午前9時30分～正午 場所 市役所4階 第3会議室 申込 不要

問 土木課(☎ 24-1225 FAX 23-4115)



水からの災害を防ぐため

「水防」とは、洪水、雨水出水、津波または高潮による水による災害を警戒・防御し、被害の軽減を図ることです。この水防の作業を行うために水防法が制定され、行政が水防管理団体を組織し、平常時は、水防箇所の巡視、資材の備蓄、水防演習などを行い、非常時には、情報収集、各種水防活動など必要な作業を行います。

市は、木曽三川(木曽川・長良川・揖斐川)・伊勢湾といった河川・海に囲まれており、古くから水害との闘いの歴史があり、未曾有の被害をもたらした伊勢湾台風から、今年で60年が経過します。河川や海岸においては、それぞれ堤防の補強および耐震化が進められ、治水に対する安全度は、格段に向上し、現在も継続的に進められています。しかし、河川などの水位が上昇し、洪水などの危険性が発生した場合には、水防団による水防活動が行われます。

市では、この水防団を各地区の消防団の皆さんに担っていただいております。市と連携の上、水防活動に取り組んでいます。そこで、水防活動を円滑に行うため、消防本部および消防団の皆さんに協力いただき、毎年、出水期前の5月に水防訓練を実施しています。



水防訓練の様子

問 土木課(☎ 24-1214 FAX 23-4115)



(市関係団体のイベントなどを掲載しています)

お知らせ 不動産開業セミナー開催

時 9月27日(金) 午後1時30分～3時30分

場 三重県不動産会館3階 大会議室
(津市上浜町1丁目6番地1)

対 宅建業開業を目指されている人など

内容 宅建協会入会のメリット、開業資金の融資制度、不動産業開業の体験談、個別相談会(希望者のみ)

申 電話または、ファクスで三重県宅地建物取引業協会 本部事務局へ。

問 (公社) 三重県宅地建物取引業協会 本部事務局
☎ 059-227-5018 FAX 059-227-5019

お知らせ 入れ歯供養祭

毎年10月8日(入れ歯の日)に「入れ歯供養祭」が開催されます。

現在、使用されていない入れ歯を無料で供養していただくことができます。

▷入れ歯の金属部を精錬・リサイクルした収益は、公共性の高い団体などに寄付されます。

申 直接または、電話、郵送(着払い)で三重県保険医協会入れ歯供養祭係(〒514-8790 津市観音寺町429-13)へ。

問 三重県保険医協会入れ歯供養祭係
☎ 059-225-1071

募集 くわなフォトロゲイニング 2019

フォトロゲイニングとは、当日与えられた地図をもとに多数設置されたチェックポイントをできるだけ多く制限時間内にまわり、得られた点数を競うオリエンテーリングと宝探しを組み合わせたようなアウトドアナビゲーションスポーツです。チェックポイントにて見本と同じ写真を撮影することで得点となります。

豪華景品を取りそろえておりますので、家族や仲間をお誘いあわせの上、ぜひご参加ください。

時 10月27日(日) 午前8時30分～午後4時

場 精義小学校体育館集合

定 100組(先着順) ▷1組2～5人

料 1組5,000円

申 桑名商工会議所ホームページ(<http://www.kuwanacci.com/>)をご覧ください。

開 9月2日(月)

問 桑名商工会議所 ☎ 22-5155

募集 第10回 TAF スポミンクラブ ソフトバレー交流会

時 10月27日(日) 午前8時45分

場 ヤマモリ体育館

資 自由参加(男女混合 コート内には、女性1人以上)中学生男子は、女性として登録可

【部門】

- ・チャレンジの部(競技志向)
- ・エンジョイの部、ファミリーの部

定 チャレンジの部、エンジョイの部、ファミリーの部合わせて40チーム

料 1チーム 2000円 ▷当日、受付にて徴収

申 TAFスポミンクラブ事務局、またはスポーツステーション多度、スポーツ振興・国体推進室で申込用紙を受け取り、直接または、ファクス、郵送でTAFスポミンクラブ事務局(〒511-0862 播磨770)へ。

期 9月10日(火)～10月25日(金)必着

問 TAFスポミンクラブ事務局

☎ 24-9140 FAX 22-6103

募集 潜在看護師等復職研修会

結婚や育児など、家庭の都合で看護の仕事から離れ、現在復職を希望する人を対象に研修会を開催します。

時 11月11日(月)～15日(金)(全5日間)

場 市立四日市病院(四日市市芝田2丁目2番地37)

内容 講義(看護の動向、感染管理、医療安全など)、看護技術の演習、病院実習

対 看護領域に再就業を希望する潜在看護師など

定 10人(先着順)

料 無料 ▷賠償責任保険などの自己負担あり

申 直接または、電話で三重県看護協会 三重県ナースセンターへ。

期 9月23日(祝)～10月7日(月)

問 (公社)三重県看護協会 三重県ナースセンター 四日市サテライト ☎ 059-325-7170 FAX 059-340-6680



はかりの検査を行います！ 問 商工課 (☎24-1256 FAX24-1140)

取引や証明用に使用する「はかり」をお持ちの人は2年に1度の検査が必要です。検査の対象となるはかりをお持ちの人は、必ず検査を受けてください。▷検査を受検しなかった場合は、県計量検定所(津市桜橋3丁目)へ計量器を持参し、検査を受検することになります。下記の定期検査までに、計量士による「代検査」を受検した場合は、検査が免除となります。

と き		と ころ
10月15日(火)	午前10時30分～午後2時	多度まちづくり拠点施設 講堂
10月16日(水)	午前10時30分～午後2時	長島地区市民センター 西側車庫
10月17日(木)	午前10時30分～午後3時	市役所
10月18日(金)	午前10時30分～午後2時	立体駐車場西隣

【手数料】

種類や能力によって異なります。現金でお支払いください。

【対象となる計量器】

- ①商店・露店などの商品売買取
- ②病院・薬局などの調剤用
- ③病院・学校などの体重測定用
- ④生産者の生産物販売・出荷用
- ⑤工場・事業所などの材料購入・製品販売用
- ⑥農協・漁協などの物資集荷・出荷用
- ⑦運送・宅配業などの貨物運賃算出用

桑名市の交通事故発生状況(令和元年7月31日現在)

	令和元年7月中	累計	前年累計同期比
総 件 数	346件	2,540件	－188件
人身件数	24件	159件	－61件
死 者 数	1人	5人	＋3人
負傷者数	31人	208人	－78人
物損件数	322件	2,381件	－127件

秋の全国交通安全運動

実施期間：9月21日(土)～30日(月)
止まってますか「横断歩道」
守ってますか「交通ルール」

納期限のお知らせ

国民健康保険税3期
後期高齢者医療保険料3期

納期限は 9月30日(月)です

桑名市の人口 (前月比)

人 口	142,249人	(－6)
男	70,304人	(＋15)
女	71,945人	(－21)
世帯数	59,539世帯	(＋33)

〔令和元年7月末現在〕

水道の給水・修繕工事

- 宅地内の水道修繕
市指定給水装置工事事業者(有料)
- 公道漏水やその他
お客さま総合センター
☎24-1260 FAX 84-6021
営業時間外の公道漏水受付
☎84-6020

国際交流・日本語教室

- とき 第2・第4日曜日
午後2時～4時
- 場所 修徳まちづくり拠点施設
- 問 女性活躍・多文化共生推進室
☎24-1413 FAX 24-1412

考えてみよう、人権のこと。

今月のテーマ外国人との共生と人権

市には、多くの外国人が生活し、日常生活において外国人と接する機会が増えています。外国人住民の数は年々増加しており、今では、4000人を超えるようになってきました。

中長期のまちづくりの方向性を示す桑名市総合計画では、「世界に向けて開かれたまち」をビジョンの一つとして掲げ、国内外に市の持つ魅力を情報発信し、交流の拡大に努めるとともに、地域を支えていく一員としての外国人にとっても暮らしやすいまちづくりを進めています。

そのひとつとして、多言語や、やさしい日本語表記による情報提供や、ボランティア団体を中心とする日本語教室の開催など、異なる文化を持つ人たちが快適に暮らせる「多文化共生」の取り組みを進めています。

人それぞれに違いがあることを当たり前のことと思ひ、その多様性を認め合い尊重し合うことにより、異なる言葉、文化や生活習慣に対する理解を深めることで、お互いの生活や文化を豊かにしていける地域社会の実現が可能となります。

まずは、一人ひとりの心がけが大切です。皆さん、身近な場での声かけや支援、交流を深めることから始めませんか。お互いを理解し合い、共に生きるまちをつくること、あらゆる人の人権を尊重することにつながるのではないのでしょうか。

【外国人部会】

問 まちづくり推進課
☎ 24-1146
FAX 24-1141

無 料 相 談

	と き	詳 細
交通事故相談	第1火曜日 午 ^レ 1時～4時【予約制・前日まで】	
弁護士による 法律相談	【予約制】予約日の午 ^レ 8時30分～電話予約(毎回5人) ①予約日・第1水曜日→相談日・第2火曜日 ②予約日・第3水曜日→相談日・第4火曜日 相談時間 午 ^レ 9時～11時30分(1人30分)	- 行政相談…国・県への要望、意見など - 公証人相談…公正証書による遺言の作成、土地・建物の賃借や金銭貸借の契約など - 司法書士・土地家屋調査士相談…不動産登記全般(相続など)、会社登記、多重債務、成年後見、裁判所提出書類作成、簡易裁判所訴訟手続、土地の境界・測量に関すること
行政相談	第1木曜日 午 ^レ 9時～正午*予約不要	
公証人相談	第2水曜日 午 ^レ 10時～正午【予約制・前日まで】	
司法書士の相続相談	第2木曜日 午 ^レ 1時～4時【予約制】	
司法書士・ 土地家屋調査士相談	第3土曜日 午 ^レ 9時～正午 *予約不要(午 ^レ 11時30分 受付終了)	
行政書士相談	第4木曜日 午 ^レ 2時～4時*予約不要	
市民相談	月～金曜日 午 ^レ 8時30分～午 ^レ 5時	行政書士相談…契約書の作成や相続、遺言、空き家などへの対応に関すること
		場 市民相談室(市役所本庁地下1階) ☎24-1188 FAX 22-5183
人権擁護委員による 人権相談	9月17日(火) 午 ^レ 10時～午 ^レ 3時	場 長島人権相談窓口 ☎42-4117 FAX 42-0134
	9月18日(水) 午 ^レ 10時～午 ^レ 3時	場 人権センター(くわなメディアライヴ2階) ☎27-6677 FAX 27-6678
	9月19日(木) 午 ^レ 10時～午 ^レ 3時	場 多度地区市民センター ☎49-2000 FAX 48-3979
	火・木・金曜日 午 ^レ 9時～午 ^レ 4時	場 津地方法務局桑名支局 ☎32-5361 FAX 32-5362
人権相談	月～金曜日 午 ^レ 8時30分～午 ^レ 5時	- 場 人権センター(くわなメディアライヴ2階) ☎27-6677 - 多度地区市民センター ☎49-2000 長島人権相談窓口 ☎42-4117
女性弁護士による 女性法律相談	10月12日(土) 午 ^レ 9時～11時55分 (1人30分)【予約制】 ※新規申し込みの人優先	- 対市内在住または在勤の女性限定 定5人 - 申「10月12日女性弁護士相談希望」、住所、名前、電話番号を記入し、郵送または、FAX 24-1412 Mail hatarakim@city.kuwana.lg.jp のいずれかで女性活躍・多文化共生推進室へ。 【申込期限:9月30日(月)必着】 ※定員を超えた場合は抽選し、結果は原則郵送します。 - 問 女性活躍・多文化共生推進室(〒511-8601 中央町2丁目37) ☎24-1413
消費生活相談	月～金曜日 午 ^レ 10時～午 ^レ 3時	場 消費生活相談室(市役所本庁舎地下1階) ☎FAX 24-1334
若者自立就労相談	第1・2・4水曜日【予約制】 午 ^レ 1時～5時	- 場 消費生活相談室(市役所本庁舎地下1階) - 問 北勢地域若者サポートステーション ☎059-359-7280 FAX 059-359-7281
年金相談	木曜日 午 ^レ 10時～正午、午 ^レ 1時～3時 ※午前は11時30分、午後は2時30分受付終了	- 場 NTNシティホール ※祝日はお休みです。 - 問 四日市年金事務所 ☎059-353-5515 FAX 059-354-5011
税務相談	第2・第3木曜日 午 ^レ 9時30分～午 ^レ 3時【予約制】	場 東海税理士会桑名支部事務局 ☎24-6770
女性相談	月～金曜日 午 ^レ 10時～午 ^レ 3時*内容によっては要予約	場 子育て支援課 ☎24-1167 FAX 22-7811
母子・父子のひとり親相談	月～金曜日 午 ^レ 8時30分～午 ^レ 5時*内容によっては要予約	場 子ども未来課 ☎24-1172 FAX 24-1393
青少年相談	月～金曜日 午 ^レ 9時～午 ^レ 3時	場 生涯学習・スポーツ課 ☎24-1245 FAX 24-1355
子ども電話相談	月～金曜日 午 ^レ 9時～午 ^レ 5時	- 場 教育研究所 ☎24-1880 FAX 27-5827 - 受付時間 午前9時～午後5時
くわつぽ教育相談	9月2日(月)・9日(月)・25日(水)・30日(月) 午 ^レ 9時～11時45分【予約制】	対 保育所(4・5歳児)、幼稚園、小学校、中学校に通う市内在住の子どもとその保護者
	9月12日(木)・26日(木) 午 ^レ 10時～午 ^レ 4時40分【予約制】	対 子育て、発達障害、不登校(園)など子どもの教育全般に関する相談を行います。
	9月4日(水)・18日(水) 午 ^レ 1時15分～4時【予約制】	
心配ごと相談	木曜日 午 ^レ 10時～正午	- 相談内容によっては弁護士相談もあります - 場 社会福祉会館 ☎FAX 22-8483
発達検査を伴う総合相談	月10回 午 ^レ 9時～午 ^レ 5時【予約制】	場 子ども総合相談センター ☎24-1298 FAX 22-7811
家庭児童相談	月～金曜日 午 ^レ 8時30分～午 ^レ 5時	対 0歳から18歳までの子どもとその保護者
生活更生相談	第2・第4木曜日 午 ^レ 9時～午 ^レ 3時	- 対 身体障害者、家族の人 ☎FAX 22-5003 - 場 在宅障害者デイサービス事務所(総合福祉会館内)
ことばの相談	9月30日(月) 午 ^レ 9時～午 ^レ 5時【予約制】	- 対 ことばに不安のある幼児・児童 場 くわなメディアライヴ2階 - 問 保健医療課 ☎24-3040 FAX 24-3032
育児相談	月～金曜日 午 ^レ 8時30分～午 ^レ 5時	場 子ども・子育て応援センター「キラキラ」 ☎84-6039 FAX 25-0075
	月・水～金曜日 午 ^レ 8時30分～午 ^レ 5時	場 地域子育て支援センター「にこにこ」 ☎FAX 25-3515
	火～金曜日 午 ^レ 8時30分～午 ^レ 5時	- 場 長島地域子育て支援センター(長島福祉健康センター内) ☎41-1038 FAX 41-1008 - 場 子ども・子育て応援センター「ばかばか」 ☎32-5676 FAX 32-5677
司法書士の 成年後見相談	第1水曜日 午 ^レ 9時～正午【予約制】	場 総合福祉会館 問 福祉後見サポートセンター(社会福祉協議会) ☎22-8218 FAX 23-5079
不動産に関する相談	月～金曜日(木曜日を除く) 午前10時～正午、午後1時～4時【予約制】	- 場 多度地区市民センター - 問 (公社)三重県宅地建物取引業協会桑名支部 ☎49-3301 FAX 49-3302
心に病・精神に疾患 のある人の相談	火・木曜日 午 ^レ 10時～午 ^レ 4時【予約制】	- 場 申 はあぶ工房 Together ☎FAX 32-5216 - 問 障害福祉課 ☎24-1171 FAX 24-5812
福祉総合相談	火～日曜日、祝日の月曜日 午 ^レ 9時～午 ^レ 5時	場 福祉なんでも相談センター(大山田コミュニティプラザ内) ☎41-2114 FAX 41-2174
精神保健福祉相談	9月25日(水) 午 ^レ 1時30分～3時30分	- 場 桑名保健所 - 申 問 桑名保健所 ☎24-3620 FAX 24-3692

新シリーズ



備えあれば
憂いなし!

くわな防災教室

今月のテーマ「防災情報や停電情報を取得しよう」

今月号の防災特集では、避難対策にフォーカスして皆さんに知っておいていただきたいことをお伝えしましたが、災害時には、防災情報などを「早く」「正確に」入手することがとても大切です。今回は「桑名市災害時緊急メール」と、中部電力の「停電情報お知らせサービス」をご紹介します。ぜひ、ご登録いただき最新の情報を入手して下さい。

桑名市災害時緊急メール

市では、あらかじめ登録をいただいた人に対し、避難勧告や気象情報などの防災情報や、災害に関する情報などを配信するサービスを行っています。

登録方法

- ◆ [t-kuwana@sg-m.jp] へ空メールを送信し、返信メールの内容に従って登録してください。
- ◆ 迷惑メール対策をされている人は、ドメイン [t-kuwana@sg-m.jp] を許可してください。
- ◆ QRコードから登録できます。



問 防災・危機管理課

(☎ 24-1185 FAX 24-2945)

中部電力「停電情報お知らせサービス」

スマートフォンの「停電情報お知らせサービス」アプリ（無料）では、停電が発生・復旧した場合にプッシュ通知でお知らせします。外出先でも停電情報をすぐに確認できます。QRコードからアプリをダウンロードしてください。



App Store



Google Play

便利な機能

- ◆ 登録した地域やご契約単位で停電情報をプッシュ通知でお知らせ
- ◆ 停電地域をマップでご案内 ひと目で確認できる
- ◆ 電気のお困りごとをチャットで相談できる

問 中部電力株式会社桑名営業所

(☎ 0120-985-232)



イベントカレンダー

令和元年

9

日	月	火	水	木	金	土
1 ◆桑名地区伊勢湾台風60周年防災訓練 →8月号p25	2	3 ◆おいしく食べよう会 →8月号p15 ◆すすく離乳食教室 →8月号p15	4 ◆第2回起業女子のための短期集中講座 →8月号p23	5	6	7 ◆市小・中学校児童生徒科学展(~8日) →p20 ◆創意くふう展(~8日) →8月号p24
8	9	10 ◆オレンジカフェ →p18	11	12 ◆オレンジカフェ →p18	13 ◆オレンジカフェ →p18	14 ◆八幡神社獅子舞(~15日) →p20 ◆西美濃・北伊勢観光サミット特産品バザール →p20
15	16	17	18 ◆がん患者と家族の方のおしゃべりサロン →p15	19	20 ◆おとこの料理教室 →8月号p15 ◆育児相談 →p14	21 ◆ほんばくオープニングセレモニー →p20 ◆くわな秋の交通安全フェスタ →p20
22	23	24 旬感☆mie放送日 三重テレビ午後6時~	25	26 ◆おいしく食べよう会 →p15 ◆伊勢湾台風60周年のつどい →p10	27 ◆オレンジカフェ →p18	28 ◆オレンジカフェ →p18
29	30	10/1 ◆すすく離乳食教室 →p14	10/2	10/3	10/4	10/5 ◆消防体験キッズ →p21

※イベントすべては掲載しておりません。図書館のイベントはp19をご覧ください。